

第132回

近畿精神神経学会

プログラム集・抄録集

生涯教育研修会案内

抜粋版

会期 2023年7月8日(土)

会場 ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1丁目1-20

【TEL】 077-527-3315

会長 尾関 祐二

滋賀医科大学 精神医学講座 教授

ごあいさつ

第132回近畿精神神経学会を令和5年7月8日にピアザ淡海「滋賀県立県民交流センター」にて開催いたします。本年5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行しました。もちろんこれによって疾患の性質が変わるわけではありませんが、対面での開催も自然なものとなってきているように感じています。こうした中、世話人、評議員の先生方には演題募集を始めとして開催準備に当たりましては大変にお世話になりました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。

さて、本会は若手の方々のみならず、長く臨床に携わっている立場であっても、また発表する立場でも参加する立場でも非常に有益な会として機能してきました。普段診療をしていますとどうしてもフォーマットの様なものができてしまいがちになります。しかし現実には日々変化しています。本会はそうした変化に触れ、認識を広く共有する非常に実践的な機会になっています。多くの若手の先生が本会を発表の機会とされているかと思えます。そうした先生方には、幅広く多くの臨床的な話題に深く触れることができるこの機会を存分に役立ててもらえればと思います。また、本会では多くの症例報告がなされますが、こうした発表は深い洞察や時に研究の入り口になるものです。以上様々な方面から本会において多くのものを共有する機会となればと祈念いたします。

夏の入り口の時期にリゾート地でもある滋賀で開催させていただけることを幸運に感じています。会が皆様にとって実りあるものになりますと共に、新たに滋賀を知る機会にもなることを祈念しております。

なお、次回は京都府立医科大学の成本迅教授のもとで開催される予定です。

第132回近畿精神神経学会
会長 尾 関 祐 二
(滋賀医科大学 精神医学講座 教授)

第 132 回 近畿精神神経学会 ご案内

会 長：尾関 祐二
(滋賀医科大学医学部 精神医学講座)

会 期：2023 年 7 月 8 日 (土)

会 場：ピアザ淡海「滋賀県立県民交流センター」
〒 520-0801 滋賀県大津市におの浜 1 丁目 1-20
A 会場：207 会議室
B 会場：205 会議室
C 会場：204 会議室
D 会場：203 会議室

世話人会：2 階 206 会議室 (12:10 ~ 12:30)

評議員会：2 階 207 会議室 (A 会場) (12:35 ~ 12:55)

第 132 回 近畿精神神経学会事務局

〒 520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町 臨床講義棟 5 階

滋賀医科大学 精神医学講座 内

TEL：077-548-2291

FAX：077-543-9698

E-mail：kinki132@belle.shiga-med.ac.jp

参加者のみなさまへ

【はじめに】

本学会は現地での開催となります。
参加方法は、ホームページをご参照ください。

【ホームページ】

<https://www.sums-psychiatry.com/kinki132>

【事前参加登録】

・登録方法

WEBでの事前参加登録のみとさせていただきます。
(当日現地での受付はできません)

・登録期間

令和5年4月20日～令和5年6月30日まで
(振込期日 令和5年7月3日 午前0時まで)

・手 順

- ① 参加費を以下の振込先に2023年7月3日(月)までにお振込みください。
- ② 振込み後に、下記事前参加登録フォームより参加登録をお願いいたします。

・参加費

一 般 2,000円(年会費として)
評議員 5,000円(年会費として)
※振込手数料はご負担願います

・振込先

滋賀銀行 膳所駅前支店 (店番号:121)
口座番号 普通 642337
口座名義 第132回近畿精神神経学会 会長 尾関祐二
(ダ イハクサンジ ユニカキケンセイジンケンケイガ ヲカイカイチヨウホセキユウジ)
※振込手数料は貴口にてご負担願います。

※確認のため、振込人名は必ず

「ご自身の姓名、日本精神神経学会会員番号 サンカ」としてください)
お振込み後、事前参加登録を必ず行ってください。

・名札、領収書

参加費の振込みと事前参加登録を事務局で確認後に【領収書】メールを送信いたします。そちらに記載の《マイページ》から領収書と名札をダウンロードし、当日お持ちください。

・参加証

当日、受付にて名札のQRコードを読み取りいたしましたら、《マイページ》からダウンロードが可能となります。

【当日受付】

- ・受付日時
令和5年7月8日（土）9：00～
- ・受付場所
ピアザ淡海「滋賀県立県民交流センター」2F（総合受付）
- ・受付
一般参加者の皆様
 - ① マイページからダウンロードした名札をご提示ください。
領収書は名札の下部に印字されております。
 - ② 名札に印字されているQRコードを読み取りいたします。
 - ③ 抄録集をお渡しします。
 - ④ 会場内では、必ず名札をお付けください。

評議員の先生

- ① マイページからダウンロードした名札をご提示ください。
領収書は名札の下部に印字されております。
- ② 名札に印字されているQRコードを読み取りいたします。
- ③ 抄録集はあらかじめ郵送されておりますので、ご持参ください。
- ④ 会場内では、必ず名札をお付けください。

【演者の方へ】

- ・申し込み資格は、会則により、精神科・神経科その他関連領域の専門家で、この会の目的に賛同し、学術集会に参加し、申込期限までに年会費（参加費）を納めた方とします。
- ・発表時間は10分、討論時間は5分です。時間は厳守してください。
- ・発表は全て口演発表です。PCの持ち込みは可能です（D-Sub 15ピンもしくはHDMIを使用）。USB Type-Cには直接対応しておりません。USB Type-Cのみ搭載のPCをご使用の場合は、必ずD-Sub 15ピンもしくはHDMIへの変換器をお持ちください。
当日、学会開始時刻前（9：00～9：45）に各会場で接続確認をしていただけます。
- ・会場にはWindows PCを準備いたします（Macは準備がありません）。会場のPCをご利用の場合は必ず6月30日までにご発表データを事務局にお送りください。
- ・前の口演開始と同時に次演者席にてお待ちください。
- ・やむを得ない事情により当日に発表データの差替えがある場合には、各会場の担当者にご発表データをお渡しください。

【COIの開示について】

日本専門医機構による認定に伴い、COI（conflict of interest）に関して、学術集会等開催時の申告及び演題発表時の開示が必要となりました。発表内容に関連して開示すべき利益相反関係にある企業・法人組織等の有無につき、当日の発表スライドに必ず明示してください。COIの基準につきましては日本精神神経学会のHPをご参照ください。

【座長の方へ】

座長の方は、担当のセッションまでに受付をお済ませの上、各会場の座長席（前セッション中の場合は次座長席）にお着きください。

【奨励賞候補者セッションについて】

10：00 から奨励賞候補者セッションを開催いたします。

本学会では精神神経学雑誌投稿奨励賞の受賞候補者1名を選出いたします。

受賞者には、後日日本精神神経学会より賞状および副賞が授与されます。なお、原則として受賞者には発表内容をもとに精神神経学雑誌へ投稿していただきます。

【世話人会】

世話人会は、昼食時に2階：206会議室にて12：10～12：30に行います。

【評議員会】

評議員会は、昼食時に2階：207会議室（A会場）にて12：35～13：55に行います。

【精神科専門医制度認定更新にかかる単位について】

近畿精神神経学会は日本精神神経学会の精神科専門医制度認定更新にかかる研修（単位対象）として学会に認定されています。近畿精神神経学会の認定対象セッション参加により、1時間につき1単位の認定がされます（ただし、3単位まで）。また、生涯教育研修会においても、1講演につき1単位認定されます。

生涯教育研修会のご案内

近畿精神神経学会では、生涯教育研修会を第132回近畿精神神経学会の終了後に同日開催いたします。

学会とは別に、本研修会は精神科専門医更新にかかる研修（単位対象）として認定されています。参加によって1時間につき1単位を取得できます。

参加に当たっては「事前参加登録」と参加費3,000円が必要になります（但し、学生と初期・後期研修医の方は無料です）。

参加ご希望の方は、以下の振込先にお振り込みの上、第132回近畿精神神経学会のHP上の事前参加登録フォームよりお申し込みください。

【振込先】

滋賀銀行 膳所駅前支店（店番号：121）
口座番号 普通 642337
口座名義 第132回近畿精神神経学会 会長 尾関祐二
(タヒヤクサンジ ユウニカイケンセイジンケンケイガ ッカイイチャウゼキウジ)

※振込手数料は貴口にてご負担願います。

※確認のため、振込人名は必ず以下としてください

「ご自身の姓名、日本精神神経学会会員番号 ショウガイ」

【事前参加登録フォーム】

学会HP (<https://www.sums-psychiatry.com/kinki132>) 内の、「生涯教育研修会：事前参加登録フォーム」をご参照ください。なお、第132回近畿精神神経学会の事前参加登録フォームとは別です。事前登録をしていただきますと、領収書と名札がダウンロードいただけます。

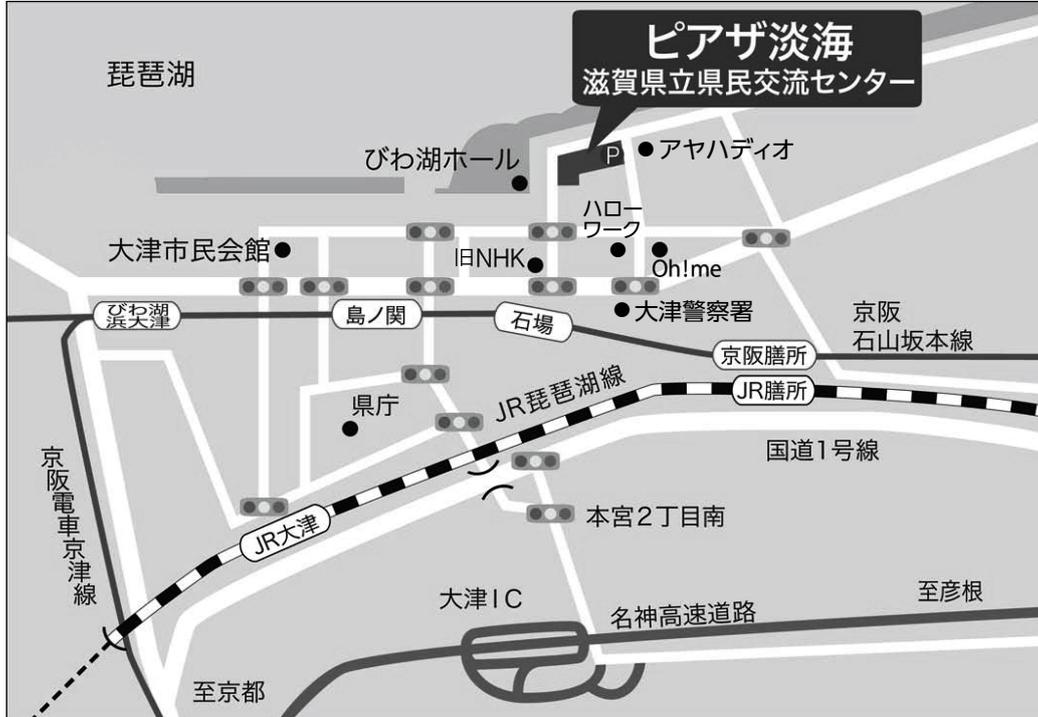
【講演内容・講師】

- ① 15:00～16:00 「ゼロから始めるアルコール診療」
座長：増田 史（滋賀医科大学 精神医学講座 助教）
演者：濱川 浩（滋賀県立精神医療センター 精神科部長）
- ② 16:00～17:00 「知られざるヨガ療法の理論と診察室での実践
～インド五千年の叡智を精神科臨床で活かす～」
座長：角谷 寛（滋賀医科大学 精神医学講座 特任教授）
演者：森田 幸代（滋賀医科大学 腫瘍センター 特任講師）
- ③ 17:00～18:00 「精神科臨床で周産期の気になること ～薬物療法に焦点をあてて～」
座長：吉村 篤（滋賀医科大学 精神医学講座 講師）
演者：藤井久彌子（滋賀医科大学 精神医学講座 准教授）

会場アクセス

ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜 1丁目1-20 TEL: 077-527-3315



【付近詳細図】



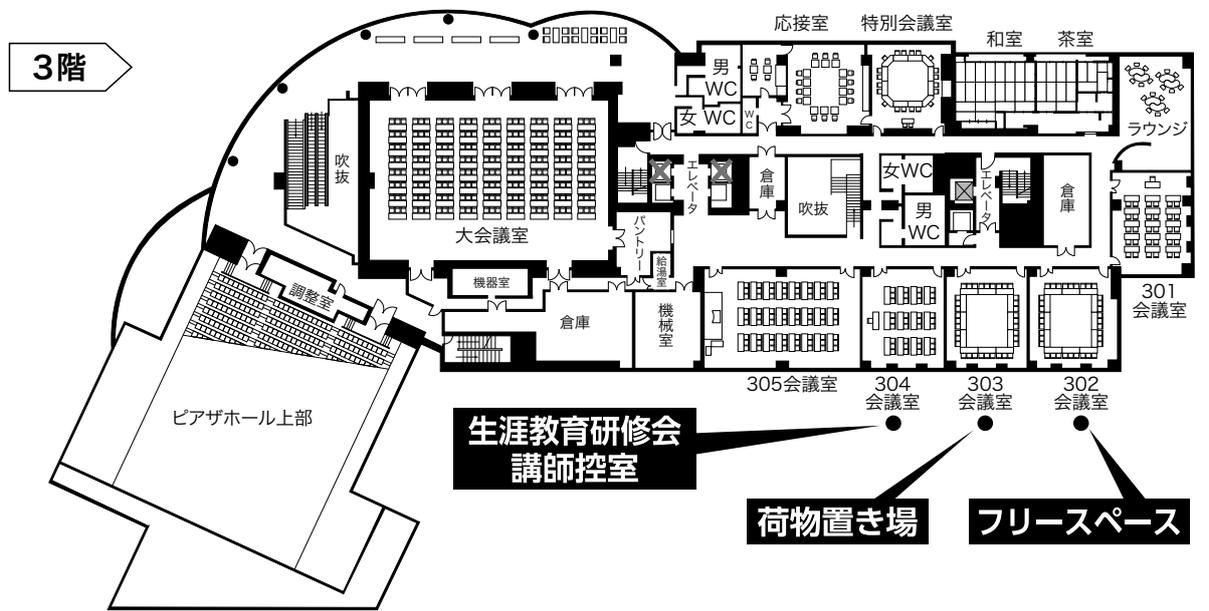
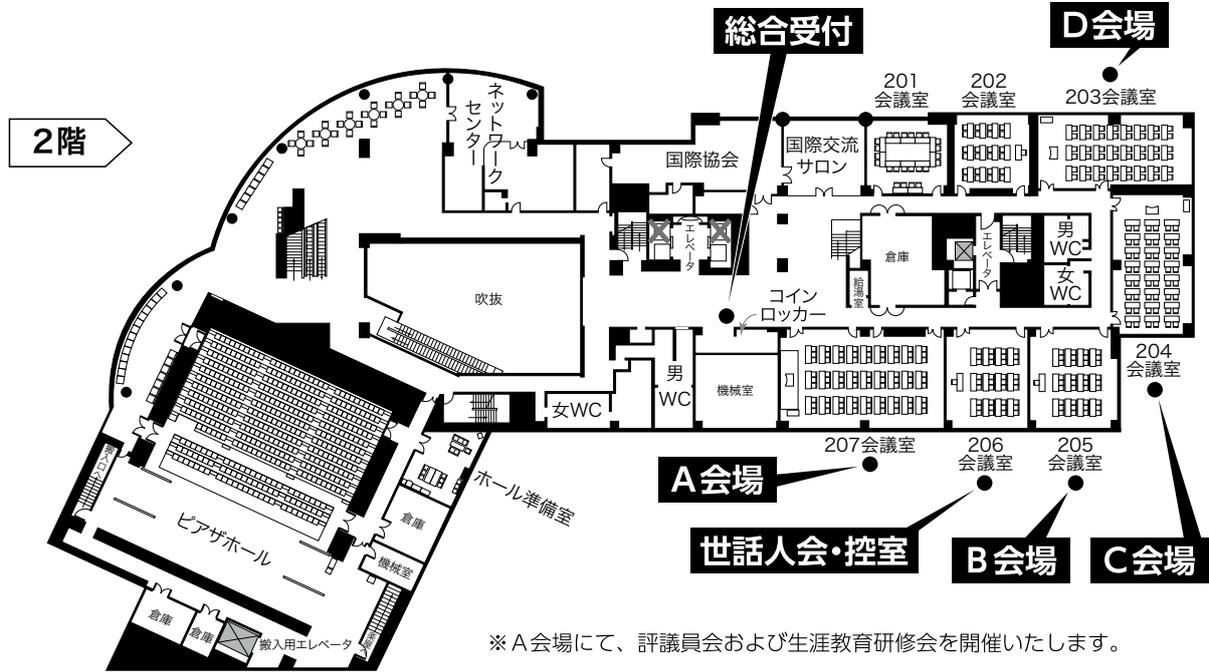
【電車をご利用の場合】

- ◎ JR大阪駅～大津駅まで約38分
- ◎ JR京都駅～膳所駅まで約12分
- JR大津駅から京阪・近江バス
[草津駅西口行]または[石山駅行]
[大津署前]下車 約10分
- JR大津駅からタクシー約5分
- JR膳所駅から徒歩約12分
- 京阪電車石場駅から徒歩約5分

【お車をご利用の場合】

- ◎ 名神大津I.C.から約7分
- * 地下駐車場は現在閉鎖中です。
隣の「びわ湖ホール駐車場」をご利用ください
(24時間営業・有料)

会場配置



※ 荷物置き場およびフリースペースにはスタッフは常駐いたしません。ご自由にお使いください。

日 程 表

	A 会場 2 階 207会議室	B 会場 2 階 205会議室	C 会場 2 階 204会議室	D 会場 2 階 203会議室
9:00	受付開始（2階 総合受付）・PC 動作確認（各会場）			
9:50	開会の挨拶 尾関 祐二			
10:00~11:00	セッション A-1-①~④ 【単位認定対象講座・ 奨励賞候補者セッション】 座長：尾関 祐二			
11:00~11:05				
11:05~12:05	セッション A-2-①~④ 【単位認定対象講座・ 認知症】 座長：成本 迅	セッション B-2-①~③ 座長：菱本 明豊	セッション C-2-①~③ 座長：木下 利彦	セッション D-2-①~③ 座長：池田 学
12:05~12:10				
12:10~12:30	世話人会（2階 206 会議室）			
12:30~12:35				
12:35~12:55	評議員会			
12:55~13:00				
13:00~13:45	セッション A-3-①~③ 座長：金沢 徹文	セッション B-3-①~③ 座長：山内 崇平	セッション C-3-①~③ 座長：松永 寿人	セッション D-3-①~③ 座長：村井 俊哉
13:45~13:50				
13:50~14:50	セッション A-4-①~④ 【単位認定対象講座・ 統合失調症】 座長：藤井 久彌子	セッション B-4-①~④ 座長：橋本 衛	セッション C-4-①~④ 座長：紀本 創兵	セッション D-4-①~④ 座長：井上 幸紀
14:50	閉会の挨拶 尾関 祐二			
15:00~16:00	生涯教育研修会 1 座長：増田 史 演者：濱川 浩			
16:00~17:00	生涯教育研修会 2 座長：角谷 寛 演者：森田 幸代			
17:00~18:00	生涯教育研修会 3 座長：吉村 篤 演者：藤井久彌子			

11:50

A会場 2階 A会場 (207会議室) →P11

B会場 2階 B会場 (205会議室) →P12

C会場 2階 C会場 (204会議室) →P13

D会場 2階 D会場 (203会議室) →P14

■ セッション A1 【10:00～11:00】【単位認定対象講座：奨励賞候補者セッション】

座長：尾関 祐二 (滋賀医科大学 精神医学講座)

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
A-1-①	悪性緊張病に対する集中治療室 (ICU) での電気けいれん療法 (ECT) の施行	児島 侑紀	関西医科大学 医学部 精神神経科学講座
A-1-②	COVID-19 感染症を契機に発症した初発躁病エピソードの一例	正木 順	阪南病院
A-1-③	精神科入院治療を要した特定妊婦の一例	清川 健太	兵庫医科大学 精神科神経科学講座
A-1-④	エビデンスの不確実性を考慮した心理社会的治療の活用： トゥレット症候群の高校生に対する自己受容と行動療法	坂田 昌嗣	CBTセンター

■ セッション A2 【11:05～12:05】【単位認定対象講座：認知症】

座長：成本 迅 (京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学)

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
A-2-①	薬物療法と環境変化により症状の改善が見られた老年期精神 病の 1 例	大森 久樹	大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室
A-2-②	ドネペジルの投与後に急性心不全を発症したレビー小体型認 知症の一例	東 賢志	さわ病院
A-2-③	発症から緩やかな経過を経て死亡し、病理解剖にて左優位の 意味性認知症の確定診断に至った一例	宮本 勝哉	大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室
A-2-④	メマンチンによって行動心理症状の改善を認めた前頭側頭型 認知症の 2 例	百溪 さゆり	大阪医科薬科大学 神経精神医学教室

■ セッション A3 【13:00～13:45】

座長：金沢 徹文 (大阪医科薬科大学 神経精神医学教室)

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
A-3-①	治療抵抗性うつ病に対して麻酔薬を propofol から ketamine に変更し電気けいれん療法を行い奏功した一例	前川 将大	関西医科大学 医学部医学科 精神神経科学講座
A-3-②	再発うつ病に対して反復経頭蓋刺激療法の再導入が有効であった 一例	田畑 倫代	国保野上厚生総合病院 神経精神科
A-3-③	未破裂脳動脈瘤を合併したうつ病患者に電気けいれん療法を 実施し改善を認めた一例	木瀬 達也	滋賀医科大学 医学部 精神医学講座

■ セッション A4 【13:50～14:50】【単位認定対象講座：統合失調症】

座長：藤井 久彌子 (滋賀医科大学 精神医学講座)

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
A-4-①	新型コロナウイルス感染直後、好中球減少からクロザピン投 与不可となったが、クロザリル適正使用委員会への再投与検 討依頼により再投与が可能となった統合失調症の一例	鈴木 信吾	さわ病院
A-4-②	25年間未治療であった統合失調症の 1 例	持田 沙織	和歌山県立医科大学 医学部 神経精神医学教室
A-4-③	バセドウ病の治療開始後も精神病症状が残存しており統合失 調症との鑑別を要した一例	岸上 陽彦	社会医療法人 恵風会 高岡病院
A-4-④	抗精神病薬による遅発性ジストニアの斜頸に対しボツリヌス 療法を行った一例	池田 裕美子	和歌山県立医科大学 医学部 神経精神医学教室

■ セッション B2 【11:05～11:50】

座長：菱本 明豊（神戸大学大学院医学研究科 精神医学分野）

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
B-2-①	昏迷状態を呈し、診断・治療に苦慮した精神病症状を伴う重症うつ病の一例	須賀 一揮	宝塚三田病院
B-2-②	アモキサピンの出荷停止によりうつ状態が悪化し、クロミプラミンとオランザピンの併用療法が奏功した一例	松崎 汰緒	大阪公立大学大学院 医学研究科 神経精神医学
B-2-③	診断環境の変化が診断変更に関わり治療の適正化に結びついた一例	榎本 啓希	琵琶湖病院

■ セッション B3 【13:00～13:45】

座長：山内 崇平（奈良県立医科大学 精神医学講座）

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
B-3-①	COVID-19 罹患後、血球貪食症候群を発症し当院精神科身体合併症病棟に任意入院となった発達障害患者の一例	國廣 貴志	兵庫県立尼崎総合医療センター
B-3-②	インターネットゲーム障害における認知機能障害について—MCCB 日本語版による検討—	南 陽香	神戸大学医学部附属病院 精神科神経科
B-3-③	環境変化により幻聴が消退した自閉スペクトラム症者の一例	谷 緑	近畿大学病院 精神神経科

■ セッション B4 【13:50～14:50】

座長：橋本 衛（近畿大学医学部 精神神経科学教室）

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
B-4-①	緊張病を呈した、統合失調症とアルツハイマー型認知症の合併例 1 例	中西 孝也	京都大学医学部附属病院 精神科神経科
B-4-②	老年期うつ病との鑑別に難渋したレビー小体型認知症の 1 例	藤平 東	大阪医科薬科大学 神経精神医学教室
B-4-③	強い興奮、焦燥に対して薬物療法が奏効したレビー小体型認知症の一例	金井 晴香	大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室
B-4-④	薬剤性を疑う音楽性幻聴のために自殺企図に至った 1 例	岩本 裕	天理よろづ相談所病院 白川分院精神神経科

■ セッション C2 【11:05～11:50】

座長：木下 利彦（関西医科大学 精神神経科）

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
C-2-①	頭部外傷2年後に明らかとなった注意欠如・多動性に対してメチルフェニデートの効果が見られた1例 —頭部外傷と神経発達症の関連についての文献的考察—	西田 誠	三幸会第二北山病院精神科
C-2-②	著明な肝逸脱酵素の上昇を来し、栄養管理に難渋した神経性食思不振症の一例	飯島 華怜	兵庫医科大学病院 精神科神経科学講座
C-2-③	過度な糖質制限を続け体重増加後も著明な高コレステロール血症が遷延した神経性やせ症の一例	野原 千鶴	舞鶴医療センター精神科

■ セッション C3 【13:00～13:45】

座長：松永 寿人（兵庫医科大学 精神科神経科学）

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
C-3-①	電気けいれん療法によりうつ状態が改善し強迫性障害の治療に取り組めたうつ病・強迫性障害の一例	橋本 開	長浜赤十字病院精神神経科
C-3-②	精神運動興奮状態が改善した後も、自身の病名を解離性障害と訴える一症例	福井 裕明	奈良県立医科大学 精神医学講座
C-3-③	児童の縁起強迫に対するセッション内エクスポージャーによる介入 —短期間での改善がみられた事例の考察—	料崎 智秀	CBTセンター

■ セッション C4 【13:50～14:50】

座長：紀本 創兵（和歌山県立医科大学 神経精神医学教室）

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
C-4-①	躁状態の治療経過中に電解質異常による意識障害を来した一例	大工原 裕巨	阪奈サナトリウム
C-4-②	薬物療法に加えて社会リズム療法を実施した双極性障害の一例	後藤 雄一郎	近畿大学病院 メンタルヘルス科
C-4-③	炭酸リチウム内服により高ナトリウム血症を来したが、飲水量管理で対応した一例	生野 兼広	奈良県総合医療センター 精神科
C-4-④	双極性感情障害の治療経過中に側頭葉てんかんを発症した1例	野木 駿	大阪医科薬科大学 神経精神医学教室

■ セッション D2 【11:05～11:50】

座長：池田 学（大阪大学大学院 医学研究科 精神医学教室）

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
D-2-①	緊張病性昏迷を呈した統合失調症に対し剤型を工夫し奏功した一例	岡田 杏一	光愛病院
D-2-②	中年女性の初発統合失調症に対して Lurasidone が奏功した一例	藤原 辰成	関西医科大学 医学部医学科 精神神経科学講座
D-2-③	入院での認知行動療法により汚染 / 洗浄強迫が改善した強迫症の一例	中村 元紀	兵庫医科大学 精神科神経科学講座

■ セッション D3 【13:00～13:45】

座長：村井 俊哉（京都大学大学院医学研究科 医学部 精神医学教室）

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
D-3-①	せん妄の治療中に微小脳梗塞の診断に至った一例	金沢 健伸	近畿大学 医学部精神神経科学教室
D-3-②	精神科長期入院中、偶発的にクロイツフェルト・ヤコブ病を発症し、亜急性の認知機能障害の進行を認めた一例	前久保 公雄	大阪公立大学大学院 医学研究科 神経精神科
D-3-③	激しい精神症状を呈したステロイド精神病の一例	小出 求陸	さわ病院

■ セッション D4 【13:50～14:50】

座長：井上 幸紀（大阪公立大学大学院医学研究科 神経精神医学教室）

演題番号	演 題	筆頭演者	所 属
D-4-①	新型コロナワクチン接種後に幻覚妄想状態となった一例	魚住 広之	阪南病院
D-4-②	プロムバレリル尿素を過量内服し、幻覚症をきたした一例	宮地 真生	神戸大学附属病院 精神神経科
D-4-③	激しい精神症状を伴い再燃を繰り返した抗 MOG 抗体陽性、抗 NMDA 受容体抗体陽性の自己免疫性脳炎の 1 例	辻 紀好	京都博愛会病院 精神科
D-4-④	知的障害を伴う側頭葉てんかん患者の興奮の高まりの鑑別に苦慮した 1 例	中西 祐斗	京都大学医学部附属病院 精神科神経科